

# 食虫植物の育て方 1

## 食虫植物とは

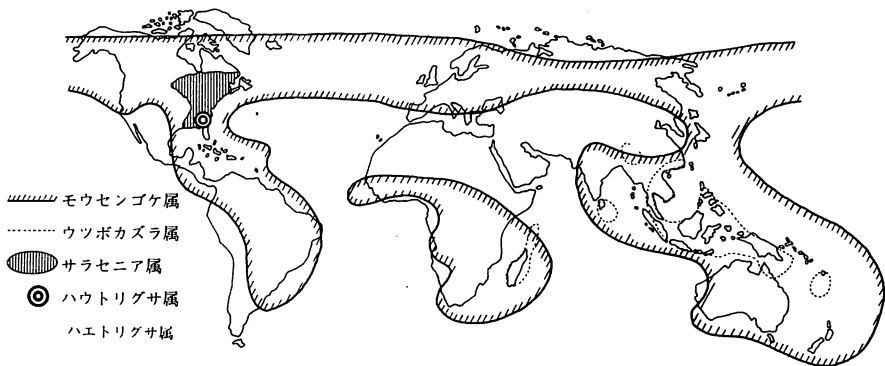
昆虫を捕えて消化・吸収し、栄養とする性質をもつ植物の総称で、獲物には昆虫以外の小動物も含まれるため、肉食植物とも言われています。

食虫植物として、7科16属500種余りが知られています。

## 主な種類

- モウセンゴケ科
  - モウセンゴケ属……………モウセンゴケ、イシモチソウなど
  - ムジナモ属……………ムジナモ
  - ハエトリグサ属……………ハエトリグサ
- タヌキモ科
  - タヌキモ属……………タヌキモ、ミミカキグサなど
  - ムシトリスミレ属……………ムシトリスミレ、コウシンソウなど
- ウツボカズラ科 ——— ウツボカズラ属……………ウツボカズラ
- サラセニア科
  - ダーリングトニア属……………ダーリングトニア
  - サラセニア属……………サラセニア

## 分 布

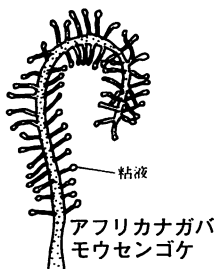


## 捕虫方法

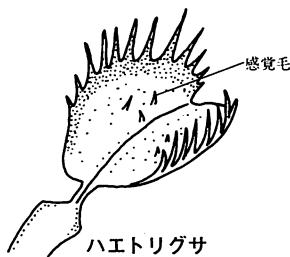
鳥もち式

わな式

落とし穴式



粘り気のある液でひっつける、モウセンゴケ



運動によって捕える  
ハエトリグサ、ムジナモ



蜜で誘って穴に落ち  
ウツボカズラ  
サラセニア

## 食虫植物の育て方 2

### モウセンゴケ類

#### 植込時期

3月頃が最もよい時期ですが、注意して扱えば6月下旬でもかまいません。

#### 植え方

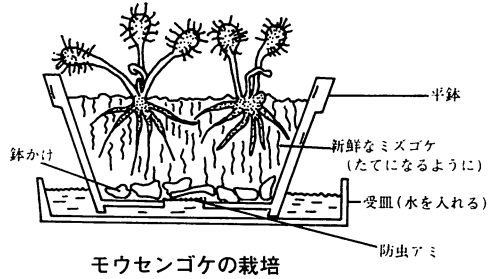
新鮮なミズゴケを縦にそろえて、軟らかめに植えます。(図参照)

#### 管理

日当りのよい場所に、受皿に水を入れて置きます(腰水法)。肥料は与えません。

#### ふやし方

実生 熟した種子をミズゴケに取播き。  
葉ざし 4～5月に元気な葉をミズゴケにさす。(図参照)



モウセンゴケの栽培

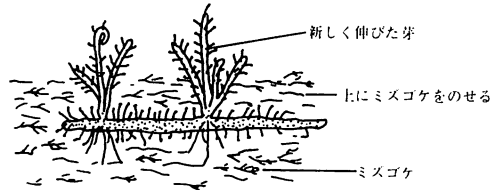
### サラセニア類

#### 植え方と時期

芽が動く前の2月頃、素焼鉢にミズゴケ植えにします。植え方は、モウセンゴケに準じます。

#### 管理

腰水をし日当りの良い風の当たらないところで育てます。肥料は与えません。冬の寒さには強いが、乾燥させないように注意。



モウセンゴケの葉ざし

### ハエトリグサ (ハエジゴク)

#### 植え方と時期

2～3月中旬、素焼鉢に生きたミズゴケを用い、モウセンゴケと同じ要領で植えます。

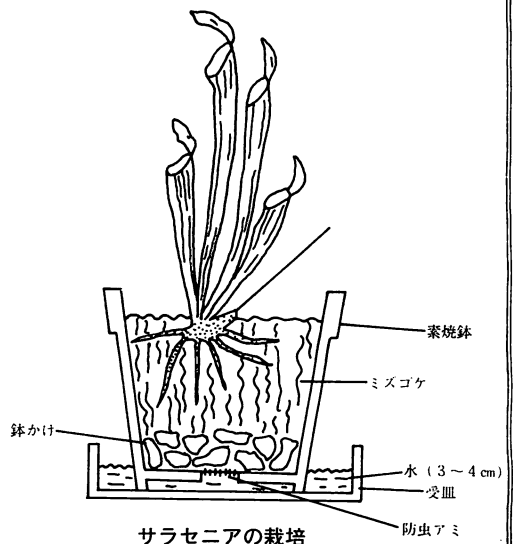
#### 管理

日光に充分当て(ただし、真夏は日除けをする)毎日灌水を行う(腰水にはしない)。冬は、乾燥させないようにし無加温のフレームかビニール室に入れる。

無肥料栽培とします。

#### ふやし方

株分け 2～3月中旬の植え替え時に、基部(茎)が欠けないように分けます。



サラセニアの栽培

